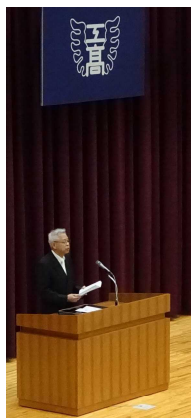


ねん ど はじ こうぎょうこうこう まな もくてき さいかくにん いちねん
年度始めに工業高校で学ぶ目的を再確認して一年をスタートしましょう。

ものづくりで人の幸せを創る!



高塚米工会長祝辞



令和7年度入学式

めい しんにゅうせい むか あたら ねん ど はじ にゅうがくしき ひと しあわ つく
181名の新生を迎え、新しい年度が始まりました。入学式では、ものづくりで人の幸せを創るため
こうぎょうこうこう まな はな ねんせい ねんせい みな おぼ
に工業高校で学ぶことを話しています。2年生、3年生の皆さんも覚えていますか。

どうそうかい べいこうかい かいちょう さくねん べいこうかいそうかい こうたい しんかいちょう たかつかけん じ かいちょう でん き か そつ ふ じ
同窓会（米工会）会長が昨年の米工会総会で交代されました。新会長の高塚建二会長（電気科卒 富士
オートメーション取締役会長）の祝辞の中でも「身近な人のために何ができるのか、一日一度は考えて欲
しい」と新生に投げかけられました。若いときに起業され、ものづくりを仕事にされている先輩の言葉
ですから、説得力があります。私利私欲の気持ちで生活をしては上手いかないことを高塚会長は後輩
に伝えてくださいました。

ひと しあわ つく もくてき じぶん も せんもんりよく しゅだん ひ び と く けっ か ちんぎん
人の幸せを創ることを目的に、自分の持てる専門力を手段として日々取り組むことで、結果として賃金
え かいしゃ はってん しゃいん せいかつ ほしょう じつげん
が得られ会社の発展と社員の生活の保障が実現できるのです。

ひと しあわ つく ひと しあわ ようす み けっ か てき じぶん しあわ つく
人の幸せを創り、人の幸せな様子を見ることは、結果的に自分の幸せを創ることになります。もの
づくりの力はすぐに身につくものでもなく、また理屈だけで身につくものでもありません。体験を肌で繰
り返し感じながら身につけていきます。

さあ、この一年も楽しみながらものづくりの技術を身につけていきましょう。

こうちょう まつかわ あきよし
校長 松川 明義

ぎょうじ よてい
【行事予定】

にち か いっせいかい ぎ せい と ほけん いんかい
15日(火)：クラブ一斉会議、生徒保健委員会

にち すい しゃしんさつえい ねん
16日(水)：写真撮影(1年)

にち もく にょうけん さ
17日(木)：尿検査

にち にち にちまえ
20日(日)：インターハイ100日前イベント YAJINスタジアム



べいこう
米工HP